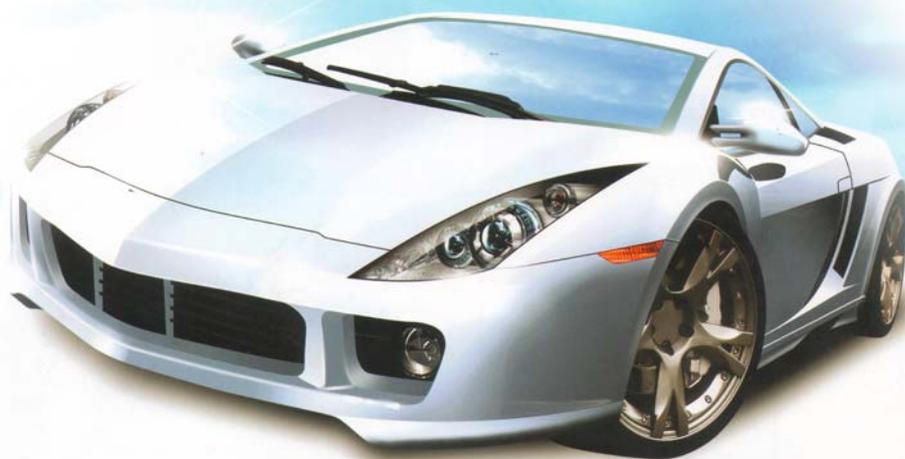


Beautiful
GZOX

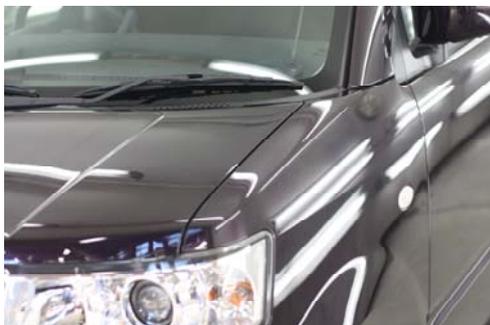
Real Glass
[リアルガラスコート] **coat**



G'ZOX/GZOX(ジーゾックス)ボディガラスコートは 千葉自動車工業のオススメのコーティングです。

これまでに行ってきたボディコーティングの中で現在、一番のオススメなのがこの「G'ZOX (ジーゾックス) ボディガラスコート」です。驚くほどの撥水力を深い艶が体感できるボディガラスコーティングシステムです。

日常は簡単な水洗い洗車で OK！あとは数ヶ月に一回、付属のメンテナンスキットを使用すれば美しい状態を長期間維持できます。



大手メーカーの開発力とディテイリングショップのコラボで開発された 新しいボディガラスコーティングシステムです。

「G'ZOX (ジーゾックス) ボディガラスコート」は大手ケミカルメーカーである「ソフト 99 コーポレーション」がこれまで永年の市販ケミカル用品で得たノウハウを元に我々ディテイリングのプロショップの技術と組み合わせることでこれまでにない高性能を発揮する新しいボディガラスコーティングシステムを開発することに成功しました。

コーティングの焼付け処理。

千葉自動車工業では「G'ZOX (ジーゾックス) ボディガラスコート」施工後、塗装ブース内で60°C × 40分の強制加熱乾燥をおこなっております。ガラス系ボディコーティングと呼ばれるものの多くは、コーティング施工後一定時間、雨や水に濡らさないようにという施工方法が一般的ですが、ガラス系被膜が温度管理のしづらい自然乾燥だけで確実に硬化しない為、強制加熱乾燥が必要なのです。



3H 相当の硬度を持つガラス被膜で塗装を保護。柔軟にガードします。

「G'ZOX (ジーゾックス) ボディガラスコート」は 3H 相当のガラス被膜で塗装をガードするボディガラスコーティングシステムです。車のボディは常に様々な環境にさらされています。真夏は 60°C 以上にもなり、逆に真冬はマイナス数十°Cにもなります。これらの環境に被膜が柔軟に対応するために出した結果が 3H 相当。必要以上に固い被膜だと環境の変化による塗装膜の伸縮についてこれずにひび割れ(白ボケ)を起こしてしまいます。単に固い被膜で守るのではなく塗装膜の伸縮に柔軟に適應する、新しい発想のボディガラスコーティングシステムです。